



行革は市民へもっと説明を

前田 鎮夫 議員

答 改革の成果は急がず

公共施設の管理委託は慎重に

大きな夢を

前田 公共施設の管理運営について、指定管理者制度の導入も、改革プランどおり実施するの、特にライフライン関連事業に、万一事故にあつた時には市民生活に重大な影響が懸念されます。民間管理移行には危惧を感じます。安全管理が保証担保できる企業に限定されるべきだと考えるが、お尋ねします。

前田 市の夢・構想については既に色々計画もありますが、少々過大でも市民の心に響くような、たとえば以前から語られていた高須と天応間の海底トンネル構想とか、江田島湾総合開発構想など

のような夢は持てませんか。

市長 現実味の薄いものに大風呂敷をかぶせるようなことは市長としては言えないが、これからの江田島市の進む方向も考えて構想計画を持つていきたい。



▲ 小用港から本市高須と呉市天応方面を望む

前田 行財政改革で学校統廃合、出張所の廃止、支援事業の縮小、公共施設の荒廃、補助金カットなど市民生活に多大な影響がある。改革にはもっと説得と時間をかけて地域との繋がりを強くして市民に理解してもらおうことが必要と考えます。行財政改革の今日までの成果・効果についてお伺いします。

市長 行財政改革は、地方分権の方針と、市民の行政ニーズに 대응するため、職員共々改革実施計画によって実施してきた。今後も自然との共生「海生交流都市」を目指して、将来の江田島市のため市民、議会の理解を得ながら進めていく。成果は急がず改革の痛み喜びを市民と分かち合いたい。

総務部長 公共施設の管理については、現在でも指定管理者制度によって地域で活動している団体もあるが、民間委託については充分考慮してやっていきたい。



年金の記録不備の対応は

野崎 剛睦 議員

答 誠意を持って対応している

野崎 国民年金の元データを廃棄している市町村が全国で191あると言われるが、本市では保管していますか。

市長 市町村から社会保険庁に移管され、保管義務はなくなりましたが本市は保管しています。将来も市民第一と考え保管します。なお、社会保険庁の照合には積極的に協力します。

野崎 年金の問い合わせに対し特別に窓口の開設は、

市長 以前、江田島町は1万9,200番までの通し番号であったため、郵便物等の誤配達や住所捜しで困難をきたしていたので整備をしました。四町均衡ということで整備するに越したことはありませんが、これには相当の経費や期間等のエネルギーを要します。現段階では、住所を捜すのに混乱を来たしていませんので、今後の市街地の動向をみて判断します。

市民生活部長 特別に窓口は開設していませんが、本日まで本庁及び支所に70件余りの問い合わせがありました。

野崎 年金の記録洩れが生じた原因とそれに対する市民の注意事項を市の広報紙で知らせたらどうか。

市長 以前、江田島町は1万9,200番までの通し番号であったため、郵便物等の誤配達や住所捜しで困難をきたしていたので整備をしました。四町均衡ということで整備するに越したことはありませんが、これには相当の経費や期間等のエネルギーを要します。現段階では、住所を捜すのに混乱を来たしていませんので、今後の市街地の動向をみて判断します。



住居表示の整備を

野崎 能美・沖美・大柿

財政指数に不安はないか

太刀掛 隼則 議員

答 危機的状況にある



太刀掛 経常収支比率は

年々増加し98・1%と県平均92・7%より5・4ポイント高く、既に警戒ラインを突破しております。改善策をお聴きします。

市長 財政的余裕はなく、硬直化しており財政は極めて危機的状況にあります。義務的経費である人件費・公債費及び扶助費の抑制と事務・事業や施設維持費など更なる行政コストの削減に努めてま

います。

太刀掛 財政力指数0・34は県平均0・56%より0・22ポイント低く依存度は高く、交付税・国県の補助金に頼らなければならぬ状況にあり将来、不安はないか。

3百万円支出しています。なお、借金は220億9千6百万円あります。事業をするためには、お金が必要です。自己財源が乏しいので借金をすることになります。このことが返済金比率を高めることとなります。このような状況で推移して将来の財政運営に問題はないか。

市長 一般会計の借金残高は、18年度231億8千万円から19年度227億7千万円になる見込みです。公債費比率は算出において、分母である普通交付税の増減により左右されます。公債費比率の推移を注意深く見守りながら事業展開を図ります。

江田島市財政比較分析表 (平成17年度普通会計決算)

